

シンボルマーク
「こころっぴー」

公益社団法人 ぎふ犯罪被害者支援センター

ニュースレター
vol.40

こころの輪

公益社団法人ぎふ犯罪被害者支援センターは、 本年6月をもって創立20周年を迎えました

これまで多くの皆さまにご支援、ご協力を賜り、感謝申し上げます。



創立20周年記念誌
「被害者支援20年の歩み」
を発行しました。

理事長あいさつ

当センターは今年で20周年を迎えることになりました。この20年の間、犯罪被害者の地位も確立し、世間に認知され、法制度の整備も進んできました。岐阜県においては、県条例をはじめ、すべての市町村に犯罪被害者支援に特化した条例が制定され、自治体レベルでの支援体制が整備されました。しかし、被害者の方や遺族の方の思いに接するたびに、まだまだ、改善の余地が多いことを実感します。制度の改善を進めるには、皆さまのご協力が必要です。今後とも御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

ぎふ犯罪被害者支援センター理事長 鈴木雅雄



令和6年6月20日(木) 都ホテル岐阜長良川(ボールルームA)にて、
記念式典・記念講演会を開催しました。

理事長の挨拶、来賓の皆さまの祝辞及び紹介に続き、支援センターの活動に関し、多大なご協力、ご支援を賜りました14団体の皆さまに、当センター理事長より感謝状を贈呈しました。

感謝状の贈呈

- | | |
|-----------------|--------------------|
| (一社) 岐阜県医師会 | 岐阜県遊技業協同組合 |
| (一財) 岐阜県交通安全協会 | (一財) 岐阜社会福祉事業協力会 |
| ㈱岐阜新聞社 | (社福) 岐阜県共同募金会 |
| ㈱岐阜放送 | (公社) 岐阜新聞岐阜放送社会事業団 |
| (一財) 岐阜県警察職員互助会 | (公財) 田口福寿会 |
| 岐阜県信用金庫協会 | (社福) 中日新聞社会事業団 |
| (一社) 岐阜県自動車会議所 | (公財) 日本財団 |
- (敬称略)



記念講演会

演題 被害者支援の現状と今後の展望

講師 川本 哲郎 氏

(公社) 全国被害者支援ネットワーク 監事
(公社) 京都犯罪被害者支援センター 副理事長

被害者支援の歴史や支援体制の発達、今支援の現場で起きていること、他県の取組みの紹介、国や市町村に期待される役割など様々な角度からお話しいただきました。



令和6年度定時総会・理事会の開催

6月20日(木)都ホテル岐阜長良川において、「令和6年度定時総会」を開催しました。

正会員の皆様に、令和5年度の事業報告及び決算報告、役員の選任についてご審議いただき、いずれも可決・承認されました。

総会に先立ち、5月30日(木)OKBふれあい会館にて「第1回理事会」を開催しました。



定時総会



理事会

新役員名簿		令和6年7月1日現在
理事長	鈴木 雅雄	元岐阜県弁護士会会長
副理事長 (五十音順)	寺田 道夫	岐阜県臨床心理士・公認心理師協会会長
	林 直康	岐阜社会福祉事業協力会理事長
専務理事	田口由紀男	ぎふ犯罪被害者支援センター事務局長
理事 (五十音順)	加藤 雅之	岐阜県交通安全協会専務理事
	川出 靖彦	岐阜県医師会顧問
	國本真志登	岐阜新聞社取締役統合編集局長
	杉田 憲夫	精神科医
	出口満知子	岐阜県保護司会連合会副会長
	西田 正幸	岐阜県人権擁護委員連合会副会長
	丹羽 浩康	ライオンズクラブ国際協会334-B地区ガバナー
	廣瀬 玲子	産婦人科医
	松井 克幸	犯罪被害者遺族代表
	山内沙絵子	日本司法支援センター岐阜地方事務所副所長
監事 (五十音順)	安藤 正弘	岐阜県経営者協会専務理事
	大石 英博	税理士
顧問	古田 肇	岐阜県知事
	大濱 健志	岐阜県警察本部長
	蔭山 英順	元名古屋大学名誉教授・元日本福祉大学名誉教授
参与	森 信輔	岐阜県環境生活部県民生活課長
	林 敏樹	岐阜県警察本部総務室広報県民課長

犯罪被害者支援功労者及び犯罪被害者支援功労職員表彰 (岐阜県警察本部長・ぎふ犯罪被害者支援センター理事長連名表彰)

長年支援活動に従事してきた支援活動員・職員の表彰を行いました。



支援員
内海真由美

支援員として活動を始めた不安ばかりの頃から、皆様のおかげで今日迄続けられた事、表彰を頂いた事を感謝します。私は被害に遭われた人と関わる時、その人がどうしたいのか、に耳を傾け決めた事には寄り添うように心がけています。また、過去の被害に苦しんでいる人と関わる事もありました。様々な症状を抱えつつ、生活されている中で辛い時に話せる場所が、センターでもあるんだと実感しました。今後も経験を積み、多様化する被害に対応出来るよう努力していきます。

今まで、病院で助産師として勤務しておりました。犯罪に巻き込まれた被害者と接する機会がありました。PTSDを発症していないか、家庭崩壊していないかと心を痛める場面に遭遇してまいりました。SANE(性暴力被害者支援看護職)となり、支援員として性暴力被害にあった人の伴走者となって、心に寄り添い安全で心穏やかに生活できるように被害者支援をしていきたいと思いをします。



支援員
伊藤香代子

受賞者の声



職員
橋戸登喜子

センター職員をはじめ、相談員・支援員の皆様の支えがあって、勤務することが出来大変感謝しております。これからも謹厳実直を心掛けて努めてまいります。この度は誠にありがとうございました。

この度は功労者表彰を賜り、誠にありがとうございました。今まで支援員として、電話当番や直接支援等の重く責任のある役割を任せて頂きました。支援内容は一つとして同じものではなく、常に手探りの連続です。時には心が折れそうにもなりましたが、それでもここまで続けてこられたのは、事務局並びに諸先輩の皆様からの励ましや、同期の仲間の支えがあったおかげです。今後も奢ることなく、日々の研鑽を続けていく所存です。

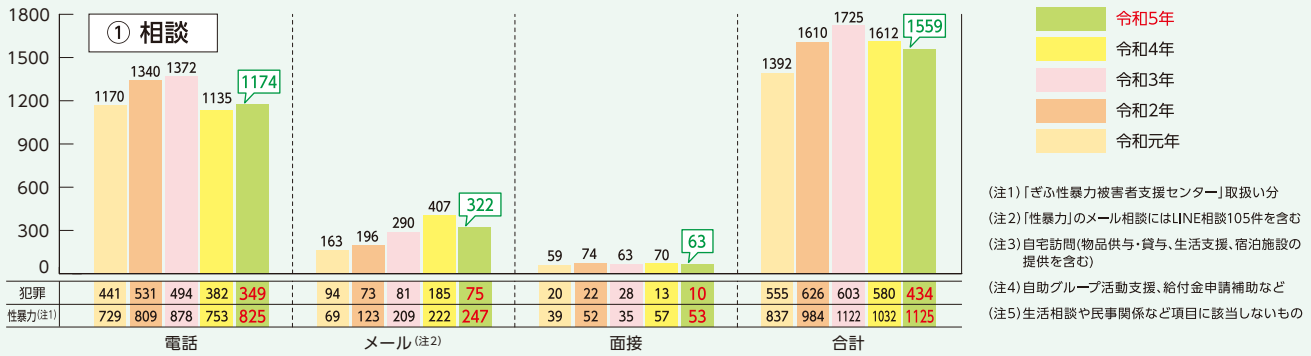


支援員
I.K



相談・直接的支援の件数の推移 令和元年度～令和5年度

※全国被害者ネットワーク(NNVS)の統計基準に準拠しています。

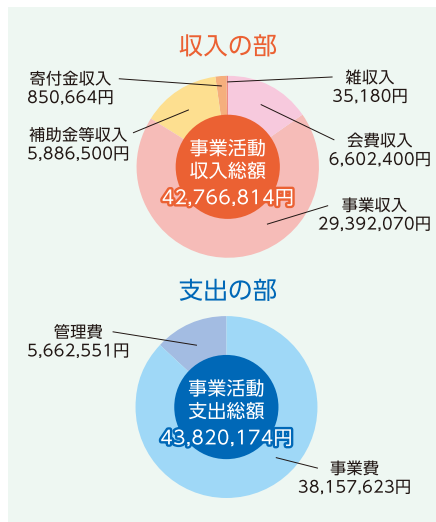


(注1)「ぎふ性暴力被害者支援センター」取扱い分
 (注2)「性暴力」のメール相談にはLINE相談105件を含む
 (注3)自宅訪問(物品供与・貸与、生活支援、宿泊施設の提供を含む)
 (注4)自助グループ活動支援、給付金申請補助など
 (注5)生活相談や民事関係など項目に該当しないもの

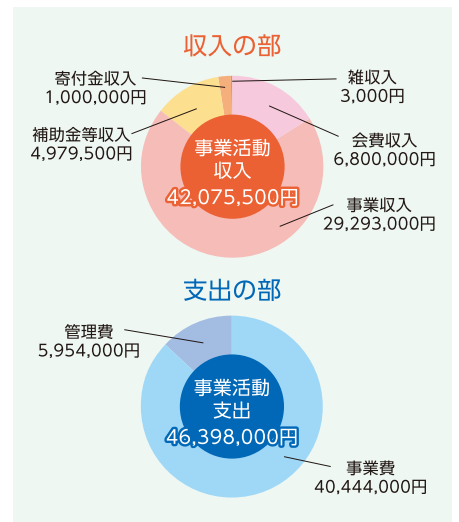
令和5年度事業報告

- 移動相談
 - ・多治見市役所 12回
 - ・高山市役所 11回(天候不順により1回中止)
- 自助グループ定例会 9回(祝日は休み)
- 関係機関・団体との連携事業
 - ・会議への出席 20回、講師派遣等 11回
 - ・命の大切さを学ぶ教室(講師付添) 14回
- 支援員研修
 - ・継続研修 19回、外部研修 21回
- 第11期支援活動員養成講座
 - ・初級研修6回、実地研修3回
- 広報・啓発活動
 - ・パネル展示13回、講演会2回、街頭広報等6回
 - ・生命のメッセージ展in岐阜
- 受託事業
 - ・犯罪被害者等支援コーディネイト業務
 - ・犯罪被害者等支援人材育成研修業務(県民講座3回、企業研修1回、市町村職員研修1回)
 - ・「ぎふ性暴力被害者支援センター」運営
- 会議
 - ・総会1回、理事会4回、運営委員会5回
- その他
 - ・創立20周年記念式典・記念講演会の開催

令和5年度収支決算報告



令和6年度収支予算



支援センターの事業・収支の報告については
 こちらからもご確認いただけます





センター活動報告 (令和6年1月~6月)

※NNVS:全国被害者支援ネットワーク
 ※★オンライン開催
 ※ワンストップ:性暴力被害者支援関係

研修報告

<内部研修>

- 支援活動員研修(継続研修) 1/5, 1/16, 3/1, 4/5, 5/10
- 犯罪被害相談員ミーティング 2/21, 5/15
- 第11期生実地研修 1/18, 3/11

<外部研修>

- 女性の安全と健康のための支援教育センター主催 DV・性暴力被害にかかわる支援員のための研修講座 Aコース★、Rコース(東京) 1/11・12
- NNVS課題研修(大阪被害者支援アドボカシーセンター) 1/29~31
- NNVS春期全国研修コーディネーター研修 2/16~18
- NNVS質の向上研修下半期(愛知) 3/2・3
- ワンストップ支援センター センター長・コーディネーター研修★ 3/13
- ワンストップ支援センター 相談員研修★ 3/18
- 県男女共同参画・女性の活躍支援センター 第1回相談員研修 6/28

移動相談

- 多治見市役所 1/10, 2/14, 3/13, 4/10, 5/8, 6/12
- 高山市役所 2/28, 3/27, 4/24, 5/22, 6/26
※1月は中止



自助グループ関係

- 定例会 3/11, 4/11, 5/9, 6/13
※1月・2月は休日のため開催なし



会議の開催関係機関・団体等との連携事業

- 犯罪被害者等支援にかかる市町村職員向け研修(犯罪被害者等支援人材育成研修受託事業) 1/25
- 県男女共同参画・女性の活躍支援センターサポーター交流会 2/6
- ワンストップ医療部門担当者連絡協議会★ 2/26
- ワンストップ支援センター 全国ネットワーク会議★ 3/13
- NNVS全国事務局長等会議(東京) 4/16
- 犯罪被害者等支援に係る市町村連絡会議★ 5/17
- NNVS定時総会★ 6/11
- 済美高等学校 講話 5/25

命の大切さを学ぶ教室

真正中学校 4/12、長森中学校 4/24、竹原中学校 5/1
 八百津高校 5/8、串原中学校 5/23、山岡中学校 5/24
 海津明誠高校 6/19

会議の開催 他

- 運営委員会 2/16, 4/26
- 理事会 3/15, 5/30
- 定時総会 6/20
- 創立20周年記念式典・記念講演会 6/20

広報・啓発活動

- 広報誌「こころの輪」vol.39 発行 2/1
- 市民活動推進センターパネル展(ぎふメディアコスモス) 2/16~24
- イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン 贈呈式 4/11
- 県交通遺児激励金等寄附団体イベント パネル展示 5/5
- 県男女共同参画・女性の活躍支援センター サポーターパネル展 6/24~28

犯罪被害者支援講演会を開催しました

令和6年2月8日(木)、岐阜県図書館多目的ホールにて、講演会を開催しました。講師の松永拓也さんは、2019年4月19日に発生した池袋暴走事故の被害者ご遺族です。この事故で、奥様の真菜さん(享年31歳)、娘さんの莉子ちゃん(享年3歳)を亡くされました。講演会では、事故後の体験やご自身が受けた支援内容、今後の課題等について分かりやすくお話いただきました。



参加者の声

- 被害者の置かれた心理がよくわかった
- 犯罪被害者の方の支援がいかに必要なのか、私たちに何ができるか考えさせられた
- 他人事ではなく、自分事として受け止めた

手記集「あの日に戻れたら」第3集を発行しました

「叶うことなら事件前の普通の生活に戻ること願っている」

手記集には、被害者やご家族・ご遺族の切実な思いが込められています。希望される方には、無料で送付いたします。事務局までお問合せください。この手記集が多くの方に届き、今後の被害者支援の充実へとつながっていくことを願っています。



イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン (in イオンスタイル各務原インター)



当支援センターにレシートをお寄せいただき、誠にありがとうございました。多くの皆さまのご協力により、イオンスタイル各務原インター様から、約10万円分の助成(ギフトカード)をいただきました。相談室の環境整備など支援事業に活用させていただきました。





「支援」の方法は身近なところにあります

＊ 会員(賛助会員)・寄付で支援する

賛助会費及び寄付金は、「特定寄付金」として、税制上の優遇措置を受けることができます。

年会費	
個人	法人・団体
1口 3,000円	1口 5,000円
寄付金 随時受け付けております。	



＊ 「ホンデリング」で支援する

読み終えた本が支援活動に役立ちます。

「チャリボン」で検索

支援先: 全国被害者支援ネットワーク

個別コード: N10

※2011年移行に出版された本が対象となります



お申込み



＊ 「イオン黄色いレシートキャンペーン」で支援する

毎月11日にイオンスタイル各務原インターで活動しています。



＊ 「寄付型自販機」の設置で支援する

飲料代金の一部が
犯罪被害者支援活動への
寄付となります。
設置先を募集しています。



犯罪被害者等支援について学ぶ講座2024のご案内



〈基礎講座〉

日時: 令和6年10月7日(月) 13:00~16:00
場所: みんなの森ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ
内容: 岐阜県の取組み、岐阜県警察の取組み、
支援センターってどんなところ?

〈専門講座〉

日時: 令和6年10月21日(月) 13:00~16:00
場所: みんなの森ぎふメディアコスモス おどるスタジオ
内容: 被害者の心のケア、被害者を守る法律、
被害者の声を聞く

お申込み



〈二次的被害防止セミナー〉

日時: 令和6年11月26日(火) 13:30~15:00
場所: OKBふれあい会館 302大会議室
講師: 佐藤 逸代(さとういつよ)さん
一般社団法人こころケア・シャンティ 代表理事
心理カウンセラー

演題: 「尊きいのち みつめて」

お申込み

二次的被害って何?

被害者のお話を聞いて、
私たちに何ができるかを考えます。



詳しくは、支援センター事務局(TEL 058-275-3933 月~金 9:30~16:30)にご連絡ください。

相談無料

秘密厳守

一人にはならない、させない支援の手

ひとりで悩まず、
お電話ください

ぎふ犯罪被害者支援センター

電話
相談

0120-968-783

058-268-8700

月~金 10時~16時まで (祝日・年末年始を除く)

※上記以外の時間

全国共通ナビダイヤル
(通話料がかかります) 0570-783-554

7時30分~22時 (12/29~1/3除く)

メール
相談

ホームページの
相談専用フォームから

面接
相談

月~金 10時~16時まで
(祝日・年末年始を除く) ※予約制

移動
相談

多治見市役所 毎月第2水曜日 11時~15時
高山市役所 毎月第4水曜日 11時~15時
※予約もできます



ぎふ性暴力被害者支援センター

センターの運営は、岐阜県からの委託を受けて行っています。

電話相談

24時間
ホット
ライン

058-215-8349

全国共通短縮番号 #8891 (はやくフストップ)

※通話無料(NTTひかり電話からは、0120-8891-77におかけください)

※第2・第4火曜日16時~20時は、男性相談員も待機します。

メール相談



ぎふ 性暴力

検索

ホームページの
相談専用フォームから



LINE相談



LINE

での相談はこちらへ



シンボルマーク「こころっぴー」

発行: 公益社団法人 ぎふ犯罪被害者支援センター
〒500-8384 岐阜市数田南5丁目14番12号 シンクタンク庁舎
☎058-275-3933(月~金 9:30~16:30) / FAX 058-213-3933
e-mail: jimuj@gifu-vsc.org / ホームページ <https://www.gifu-vsc.org>



発行月: 令和6年8月 印刷: 株式会社ダイキュー

※この広報誌の作成には岐阜県共同募金会からの助成を受けています。
※この広報誌の作成には岐阜県からの助成を受けています。

